



使用に際してはこの取扱説明書をよくお読みください。
また、必要な時に読めるように保管しておいてください。

AY04T
研究用試薬

*2013年2月改訂(第2版)
2007年10月作成(第1版)

化学発光酵素免疫測定法試薬 標準アポ蛋白B-48セット

本試薬はヒトアポリポ蛋白B-48セット(アポ蛋白B-48)測定専用試薬で
検量線作成に使用します。

■試薬構成と使用方法

標準アポ蛋白B-48セット(アポ蛋白B-48測定専用試薬:研究用試薬)

◇ 標準アポ蛋白B-48^{注1)}: 4濃度×1

- ① 標準アポ蛋白B-48 濃度1(凍結乾燥、0.3mL用×1)
(調製後は無色澄明な液体)
- ② 標準アポ蛋白B-48 濃度2(凍結乾燥、0.3mL用×1)
(調製後は無色澄明な液体)
- ③ 標準アポ蛋白B-48 濃度3(凍結乾燥、0.3mL用×1)
(調製後は微黄色～黄色澄明な液体)
- ④ 標準アポ蛋白B-48 濃度4(凍結乾燥、0.3mL用×1)
(調製後は微黄色～黄褐色澄明または微濁の液体)

注1) 調製後の標準アポ蛋白B-48溶液(濃度1)の濃度は0.0μg/mLです。
調製後の標準アポ蛋白B-48溶液(濃度2～4)の濃度は、ラベルに
記載してあります。

◇ アポ蛋白B-48用溶解用液(液状、3mL×1)

各濃度の標準アポ蛋白B-48(凍結乾燥)にアポ蛋白B-48用溶解用液を
正確に0.3mL加え、標準アポ蛋白B-48溶液を調製します。

■操作上の留意事項

1. 本試薬は、常温(15～25℃)に戻してから使用してください。
2. 標準アポ蛋白B-48溶液は調製後速やかに使用してください。残った標
準アポ蛋白B-48溶液は2～10℃で保存し、調製後12時間以内に使用
してください。調製後12時間以降に使用する場合は凍結して保存して
ください。融解後の再凍結はできません。

■使用上又は取扱い上の注意

1. 本試薬の保存条件は厳守してください。
- *2. 本試薬および試料は、感染の危険性があるものとして十分に注意して
取扱ってください。
3. 本試薬には保存剤として以下のとおりアジ化ナトリウムが含まれてい
ます。
標準アポ蛋白B-48: 2.2%(医薬用外毒物)(調製後0.15%)
アポ蛋白B-48用溶解用液: 0.05%
 - ・凍結乾燥品も溶解後の調製品も毒物に該当しますので、廃棄する
際にはアジ化ナトリウムの濃度が0.1%以下になるように希釈し
てください。
 - ・廃棄する際には爆発性の金属アジドが生成されないよう多量の水
で流してください。
4. 試薬が誤って目や口に入った場合は、水で十分に洗い流す等の応急処
置を行い、必要があれば医師の手当等を受けてください。
5. 試薬および容器等を廃棄する場合は、廃棄物に関する規定に従って、
医療廃棄物または産業廃棄物等区別して処理してください。
- *6. 廃液の廃棄にあたっては、水質汚濁防止法などの規制に従って処理し
てください。

■保存方法

2～10℃に保存してください。

■使用期限

外箱および容器の表示をご参照ください。

■包装単位

コードNo.	品名	包装
219782	標準アポ蛋白B-48セット	4濃度×1

*■問い合わせ先

富士レビオ株式会社 お客様コールセンター
TEL: 0120-292-832
FAX: 03-5695-9234

*■製造・発売

富士レビオ株式会社
東京都新宿区西新宿 2-1-1

